

西鉄とまちづくり 地方都市のLRTによる軌道系交通システム 整備が鉄道会社に与える影響

地域共創学部
観光学科
教授
田代 雅彦



研究シーズの紹介

戦後、我が国の地方では、公共交通の経営が厳しさを増し、鉄道の廃止・縮小が相次いできた。大手私鉄の西日本鉄道(株)がある福岡・北九州都市圏でさえ、路面電車をはじめ多くの鉄道路線が廃止、短縮されてきた。しかし、21世紀に入り、人口減少・少子高齢化の進展、低炭素社会の実現、都心回帰や駅前居住志向の高まりなど、軌道系の公共交通

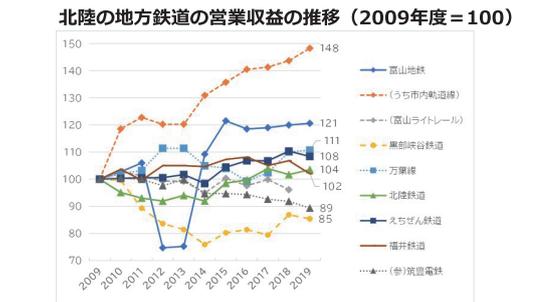
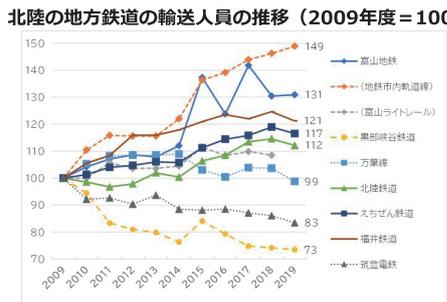
機関を見直す機運が高まってきている。

本研究では、全国でも成功事例と言われている富山市のLRTによる鉄軌道を基軸としたコンパクトシティづくりが、地域の富山地方鉄道(富山地铁)の運営や経営にどのような影響を与えているか、運輸総合研究所「数字でみる鉄道」2011～2021年版を用いて検証した。

point

LRT技術

- LRT (Light Rail Transit) は人と環境に優しい軌道系交通システムです。
- 市街地のコンパクト化に貢献する未来の公共交通として注目されています。

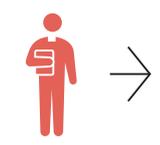


北陸の地方鉄道の全事業経常損益の推移 (単位: 百万円)

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
富山地铁	▲222	▲160	▲170	▲148	▲260	▲277	10	14	88	91	▲37
(うち市内軌道線)	▲103	▲160	▲148	▲80	▲148	▲271	10	14	88	91	▲37
(富山ライトレール)	▲100	▲100	▲114	▲116	▲114	▲139	▲91	▲106	99	▲122	-
黒部峡谷鉄道	118	77	30	▲124	▲66	▲189	▲154	▲154	32	148	▲3
万葉線	▲52	▲49	▲660	▲260	▲660	▲77	▲84	▲81	▲130	▲70	▲75
北陸鉄道	229	312	307	312	404	207	721	810	607	▲522	▲109
えちぜん鉄道	▲238	▲288	▲203	▲13	▲80	▲51	18	▲6	▲7	6	▲13
福井鉄道	▲274	▲254	▲333	▲343	▲333	▲370	▲368	▲382	▲408	▲629	▲515
(参)筑豊電鉄	21	51	52	43	24	15	15	76	43	21	26

期待される活用シーン

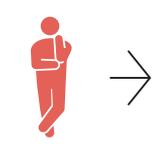
● 車社会の地方都市で、LRTなど軌道系公共交通を導入しても、乗客は増えないのでは？



路線網やダイヤの工夫などで輸送人員は増加し、営業収益を好転させる可能性があります。



● LRTなど軌道系公共交通機関の整備と維持は、コスト的に効果があるの？



富山市の例をみると、地方の鉄道会社の経営を好転させ、雇用を拡大する効果があるようです。



その他の研究テーマ

● 観光による地域振興に関する研究